

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	視能訓練士3年制	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	実習
科 目 名	臨地実習Ⅰ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	40 (1)
対 象 学 年	1年	学期及び曜時限	後期	教室名	各実習施設
担 当 教 員	吉田美香、齋藤真之介・他				
実務経験と その関連資格	視能訓練士として総合病院に勤務。眼科一般検査、視能矯正検査・訓練に従事。				
《授業科目における学習内容》					
眼科外来における主な業務の流れを知り、視能訓練士の業務内容を把握できるようにする。また現場における医師、看護師、事務職員の方々から患者様に対する接遇を修得する。					
《成績評価の方法と基準》					
別途、実習評価基準(学外実習の手引き)に基づく。					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
「視能学第3版」「現代の眼科学改訂第13版」ほか学内授業で使用した教科書他					
《授業外における学習方法》					
各施設において眼科診療における検査、接遇、チーム医療について実践的に学ぶ。実習で学んだ内容を毎日レポートにし、今後視能訓練士として勤務する際に活用できるものを作成する。					
《履修に当たっての留意点》					
臨床現場でしか学べない多くの知識・技術・態度を身につける機会です。実習をより実りあるものにする為に学内での授業・実習をしっかり受講し、事前準備を万全にして臨んでください					
実習プログラム					
実習期間 時間数	11月初旬の5日間(合計40時間)				
実習の目的	1) 眼科外来の流れをつかむ 2) 医療従事者としての患者様に対する接遇を修得する。				
実習の目的	・受付、検査および診察見学 ・患者様の誘導など、接遇、 ・視能訓練士の業務内容、チーム連携の役割を学ぶ				